

(社)日本原子力学会 標準委員会 原子燃料サイクル専門部会  
第2回 臨界安全管理分科会議事録

**1. 日時**：2010年12月1日(水) 10時00分～12時30分

**2. 場所**：日本原燃(株)東京事務所 (物産ビル別館6階第1会議室)

**3. 出席者(順不同, 敬称略) 開始時**

(出席委員) 中島主査, 奥野副主査, 板原幹事, 浅見, 岩田, 金子, 笹原(亀山代理), 熊埜御堂,  
坂下, 砂田, 外池, 海老原(広瀬代理), 丸岡, 三澤, 山口, 山崎, 山本(17名)

(欠席委員) 富田(1名)

(常時参加者) 池田, 小田中, 田中, 橋角(4名)

(事務局) 谷井

**4. 配付資料**

- F17SC2- 1 第2回 臨界安全管理分科会 議事次第(案)
- F17SC2- 2 第1回 臨界安全管理分科会 議事録(案)
- F17SC2- 3 -1 原子燃料サイクル専門部会活動状況報告
- F17SC2- 3 -2 標準委員会の活動状況
- F17SC2- 4 民間規格 BUC 本文分科会 12.1

**5. 議事**

**(1) 出席者及び資料確認**

事務局より, 開始時, 委員18名中17名の出席があり, 決議に必要な委員数(12名以上)を満足し, 本分科会は成立している旨の報告があった。

**(2) 第1回臨界安全管理分科会 議事録(案)の確認【承認】**

事務局より, 第1回臨界安全管理分科会の議事録(案)の確認があり, 分科会にて議事録(案)の内容が承認された。

**(3) 標準委員会の活動状況【報告】**

事務局より, F17SC2-3-1, 2に基づいて, 標準委員会の活動状況について説明された。

**(4) 再処理施設燃焼度クレジット標準(原案)の検討**

板原幹事より, F17SC2-4を用いて, 再処理施設燃焼度クレジット標準作業会にて第2回の臨界安全管理分科会への提出承認された標準本文(作業会原案)が説明された。

本分科会の各委員からのコメントを受け, 作業会において標準本文(作業会原案)を再度検討・審議することとした。

なお, F17SC2-4の定義の用語について, J I S Z 4 0 0 1 ( 1 9 9 9 ) の記載内容と比較できるように対比表を作成し, 山口委員から各委員にメール配布することとした。

また、F17SC2-4の電子データについても、板原幹事から各委員にメール配布することとした。  
各委員は、メール配布された資料についてコメントがある場合、12/17(金)を期限に、  
板原幹事に提出することとした

#### 6. その他(次回分科会等)

次回分科会開催日程については、後日メールにより調整・連絡することとした。

以 上